



BOJ

Reports & Research Papers

2021年1月22日
日本銀行静岡支店

静岡県金融経済トピックス

新型コロナウイルス感染症流行下における静岡県経済

当資料は、静岡支店営業課 木村 萌 が執筆を担当しました。
当資料に関するご意見やご質問は、静岡支店営業課(054-273-4106)までお寄せください。
なお、当資料は当店ホームページ(<https://www3.boj.or.jp/shizuoka/>)に掲載しています。

要 旨

2020年度入り後の静岡県経済をみると、新型コロナウイルス感染症の影響から、20/春に大幅な落ち込みを記録した後、20/夏以降は経済活動が徐々に再開するもとで持ち直し基調を辿っている。

もっとも、生活様式や消費行動の変化を受けて、業種・品目毎に持ち直しペースにバラツキがみられる。また、足もとでは感染再拡大の影響を受けて、宿泊・飲食などをはじめとした各種サービス消費では低迷が続いているほか、雇用所得環境の悪化もみられている。足もとにおける主な分野毎の動向は以下のとおり。

人 出：静岡県内の人出は20/秋頃に前年比▲1割程度まで持ち直した後、足もとでは再び減少に転じている。移動手段別にみると、他者との接触を回避できる自家用車(高速道路)の回復が早い一方、航空機や新幹線の回復は鈍い(図表1~4)。

個人消費：巣ごもり消費、衛生意識の高まり、ペントアップ需要などを背景に持ち直し基調が継続。この間、「財消費とサービス消費」で明暗が分かれており、在宅時間の増加などから家電や日用品といった財消費が堅調な一方、外出機会の減少などから宿泊・飲食といったサービス消費が低迷するなど、消費行動の変化がみられる。また、外出不要かつ非接触で注文できるネット通販が高い伸びを示しているほか、近場で観光を楽しむマイクロツーリズムの増加も確認される(図表5~12)。

輸 出：コロナ・ショック直後に発生した需要急減とサプライチェーン寸断の影響が和らぐ中で、海外経済の復調を背景に増加基調。地域別にみると、中国向けが前年を上回って推移しているほか、当地主力の欧米向けも概ね前年並みまで回復しており、足もとでは20/秋以降の感染再拡大や再ロックダウンの影響は限定的(図表13~16)。

生 産：20/春にリーマン・ショックを上回る大幅な落ち込みを記録した後、足もとではコロナ・ショック前の水準近くまで回復。もっとも、生活様式や消費行動の変化を映じて業種毎にバラツキがあり、たとえば他者との接触回避の動きから価値が見直された輸送用機械や、在宅時間の増加で高機能家電などの需要が高まっている電気機械は増加基調を辿る一方、デジタル化の進展から印刷需要が減少した紙パルプや、外出機会の減少やマスクの着用から化粧品の消費量が減少した化学は低迷。また、同業種の中でも品目毎にバラツキがあり、たとえば楽器のうち、個人演奏型のピアノは回復が早い一方、集団演奏型の管楽器は回復が鈍い(図表17~20)。

企業収益：20/12月短観における20年度の売上高・経常利益は引き続き前年割れとなる計画ながら、前回20/9月調査時から大きく上方修正がかかり、業況D.I.も改善傾向。需要・生産の復調に加え、経費削減や事業再編などを通じた支出抑制が奏功している格好であり、売上高経常利益率もリーマン・ショック時と比べると傷は浅い(図表21~24)。

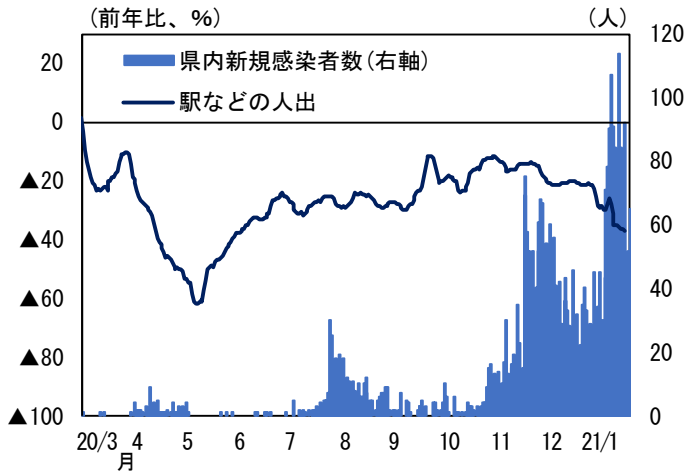
設備投資：企業収益が底打ちする中、凍結していた投資を再開させる動きがみられており、20/12月短観における20年度の設備投資計画は前回20/9月調査時から上方修正。また、設備投資の水準感をみても高水準を維持(図表25～28)。

雇用所得：雇用判断D.I.や有効求人倍率は悪化に歯止めが掛かりつつあり、事業主都合による離職者数も足もと落ち着いている。もっとも、雇用調整助成金を活用して雇用を維持している企業が相当数に上っているほか、業績不芳先での人員整理もあって、有効求職者数が増加している点には留意が必要。また、所得面でも、企業の支出抑制マインドが根強いもとの、業績不芳先を中心とした残業抑制や賞与カットの動きなど、引き続き下押し圧力が高い状況(図表29～36)。

企業金融：政府系・民間金融機関による実質無利子・無担保融資や、日本銀行による新型コロナウイルス感染症対応金融支援特別オペレーションなどの手厚い資金繰り支援策を背景に、静岡県内における貸出・預金の伸びは既往ピークの水準にあるほか、資金繰りD.I.も「楽である」超が続いている(図表37～41)。

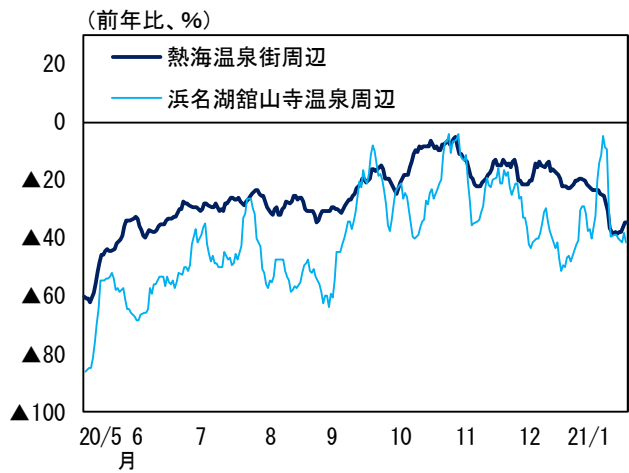
倒産等：上述した手厚い資金繰り支援が続くもとの、足もとの倒産は低位で推移しているほか、代位弁済も減少傾向(図表42)。

図表 1：新規感染者数と人出（静岡）



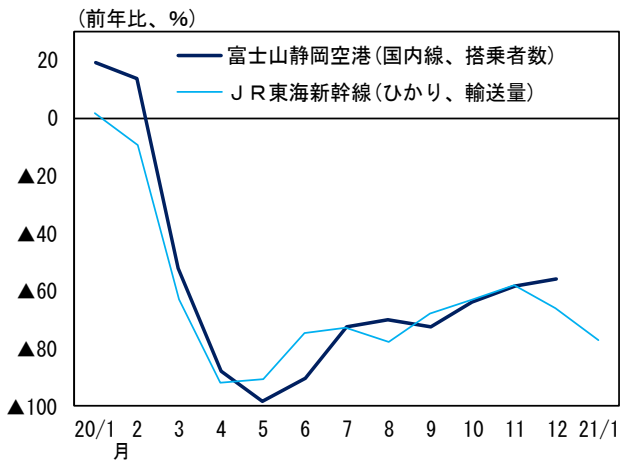
(注) 駅などの人出は後方 7 日移動平均。

図表 2：観光地周辺の人出（静岡）



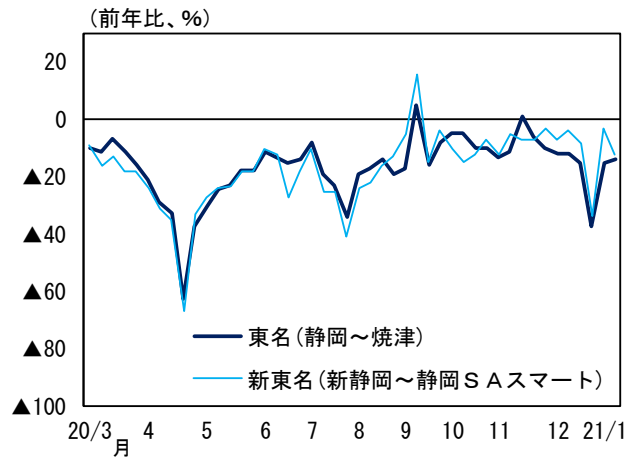
(注) 後方 7 日移動平均。

図表 3：航空機・新幹線の利用状況（静岡）



(注) 新幹線は小田原～静岡における月累計断面輸送量の対前年比。

図表 4：高速道路の利用状況（静岡）

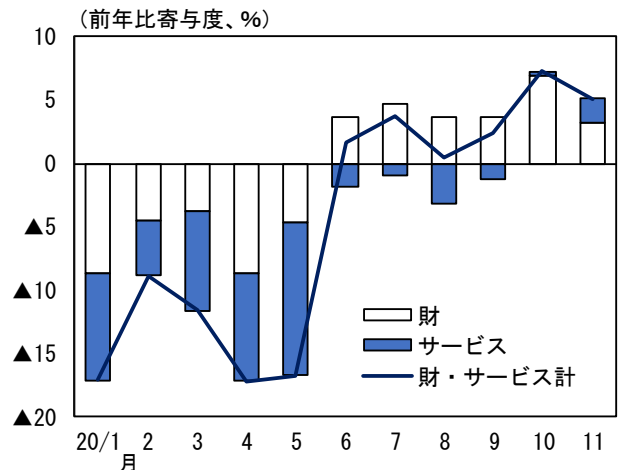


図表 5：消費者態度指数（東海）



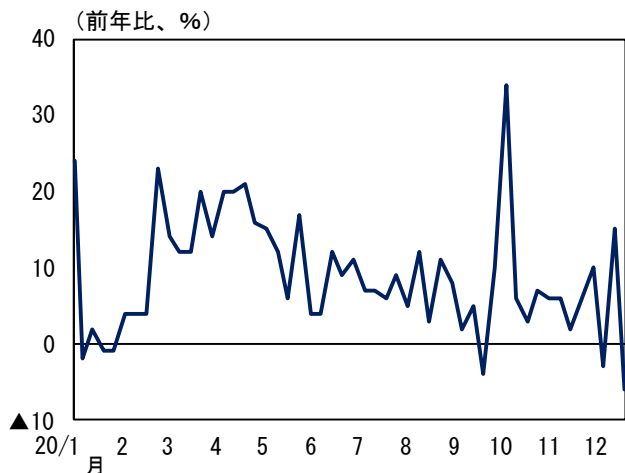
(注) 2人以上の世帯。

図表 6：1世帯当たり消費支出額（静岡）



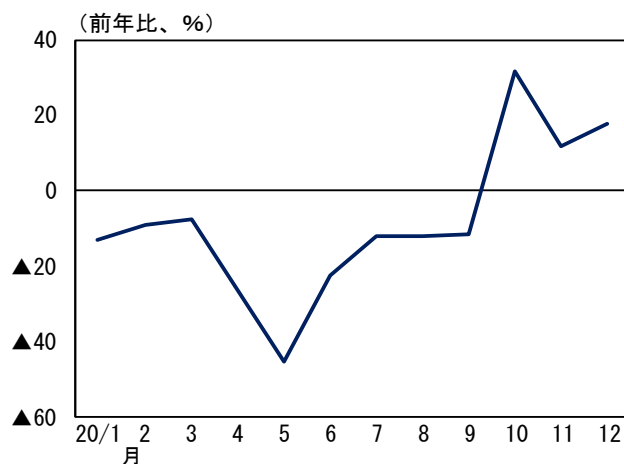
(注) 静岡市・浜松市の1世帯当たり消費支出額を世帯数で加重平均。「自動車等購入」と住居の「設備修繕・維持」を控除。

図表7：POSデータからみた消費動向（静岡）



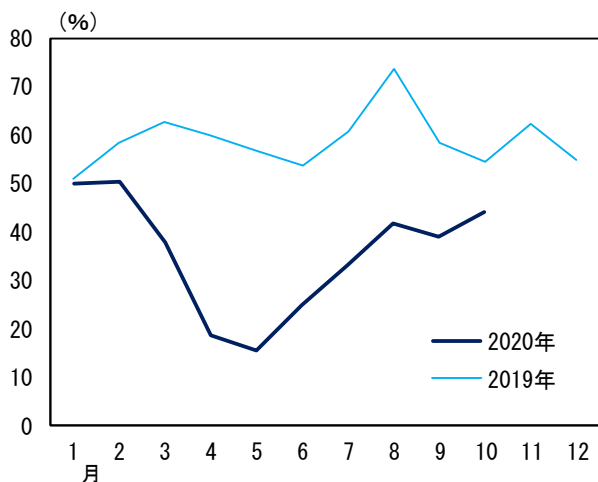
(注) 系列はすべての品目。

図表8：乗用車新車登録台数（静岡）

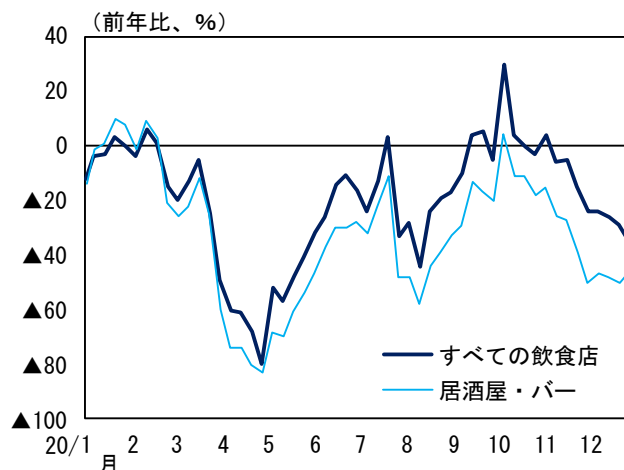


(注) 乗用車と軽乗用車を合計。

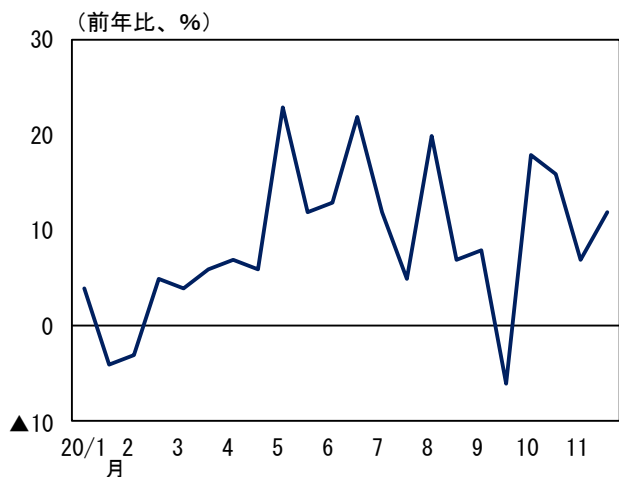
図表9：客室稼働率（静岡）



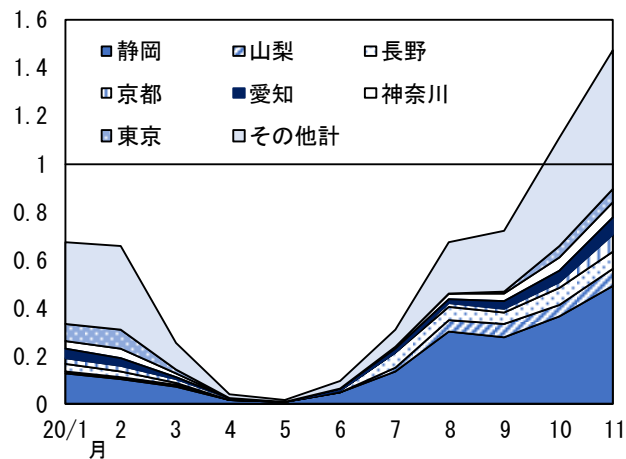
図表10：飲食店情報のインターネット閲覧件数（静岡）



図表11：カード支出からみたEC消費動向（静岡）



図表12：静岡県民の旅行先（静岡）



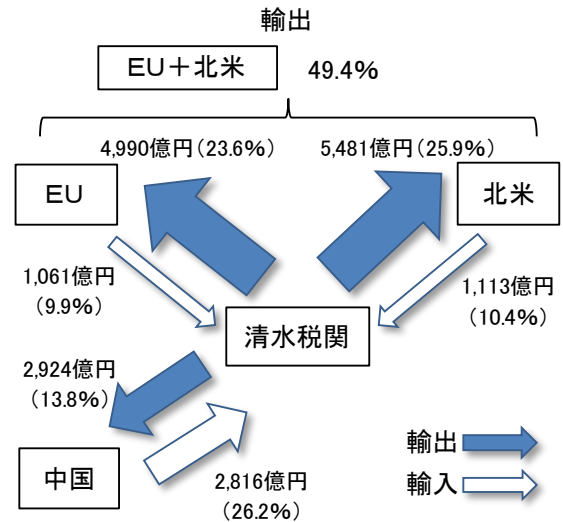
(注) 2019年の県内から全国への旅行者数の月平均=1.0。0.0005未満は0.0005として計算。

図表 13 : 輸出額 (静岡)

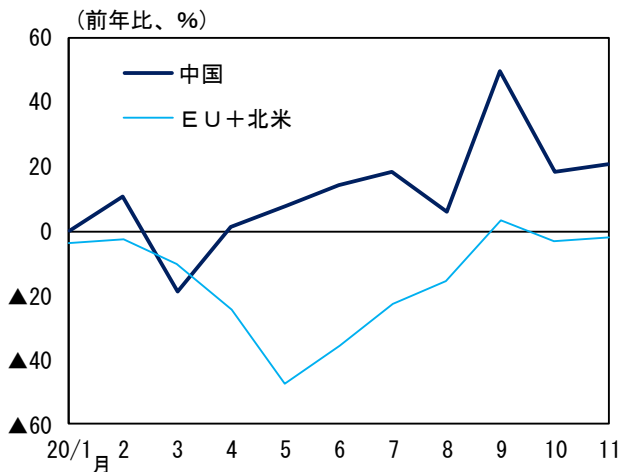


(注) 清水税関支署管内の4港合計値(図表 14、15、16 も同様)。

図表 14 : 清水税関の輸出入動向 (2019 年)

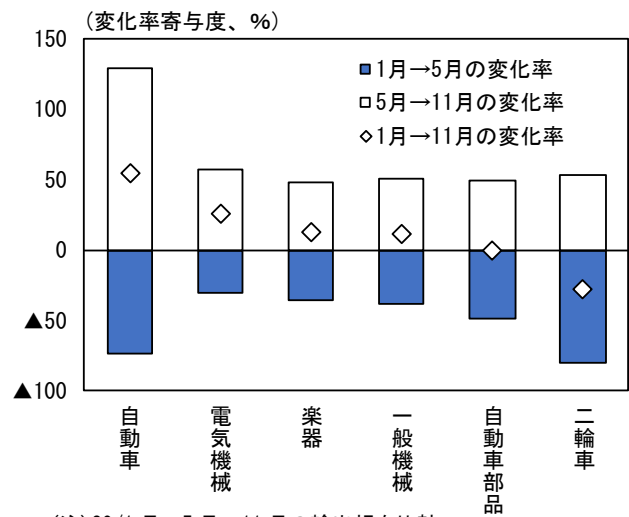


図表 15 : 地域別の輸出額 (静岡)



(注) 輸出額から再輸出額を控除。

図表 16 : 品目別の輸出額 (静岡)



(注) 20/1月、5月、11月の輸出額を比較。

図表 17 : 鉱工業生産指数 (静岡)



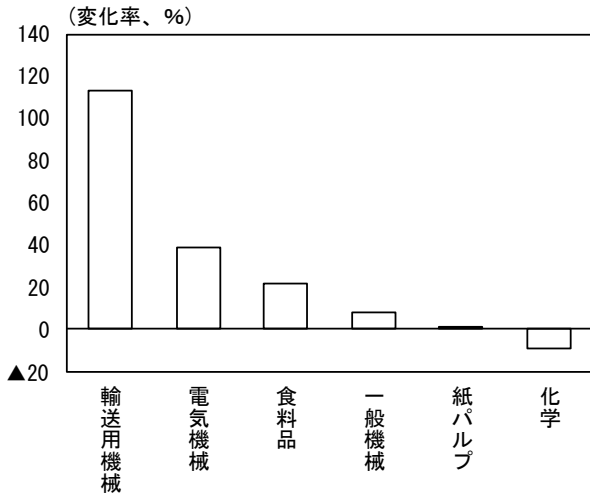
(注) 08~12年は2010年基準、13年以降は2015年基準。

図表 18 : 付加価値ウェイト (静岡)

業種	ウェイト
合計	10,000
輸送用機械	3,294
食料品・たばこ	1,593
一般機械	1,019
化学	1,003
電気機械	933
紙パルプ	224

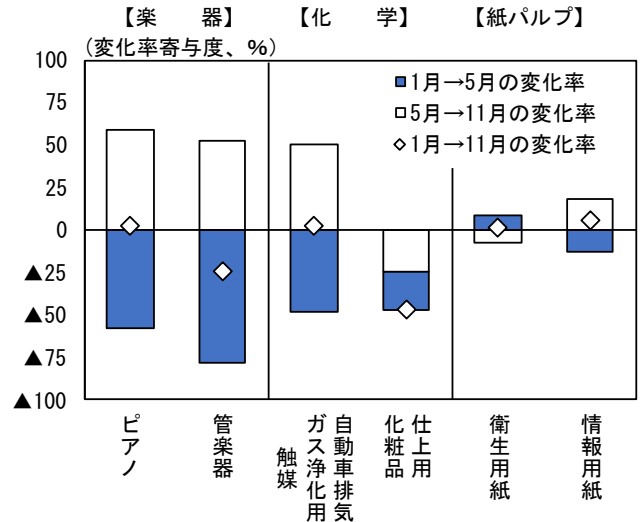
(注) 2015年基準。

図表 19：業種別の鉱工業生産指数(静岡)



(注) 20/5月、10月の鉱工業生産指数(季節調整済)を比較。

図表 20：品目別の鉱工業生産指数(全国)



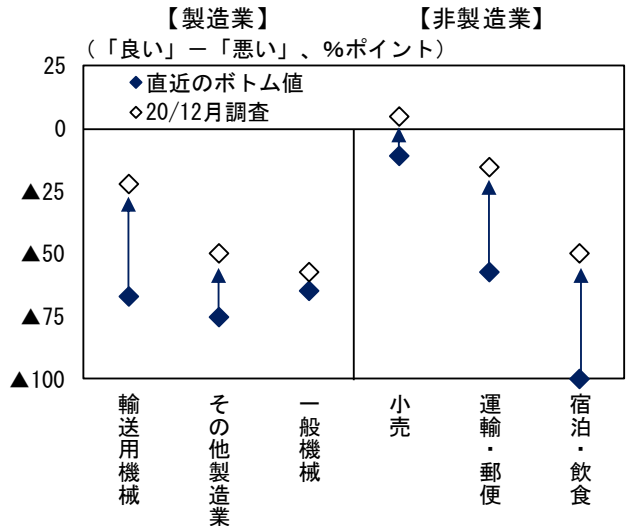
(注) 20/1月、5月、11月の鉱工業生産指数(季節調整済)を比較。

図表 21：業況判断D. I. (静岡)



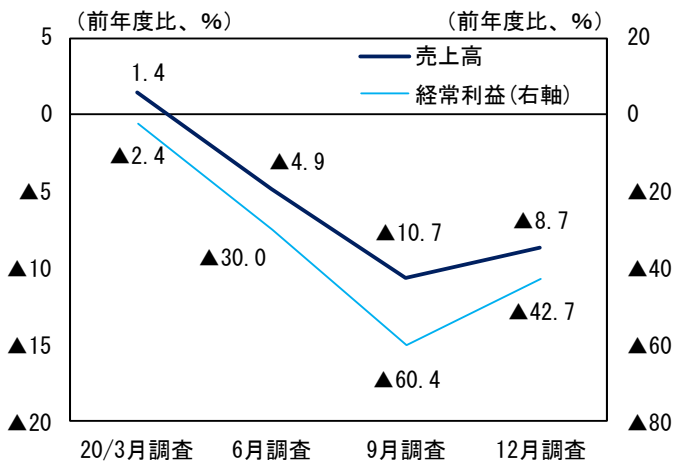
(注) 21/3月は20/12月調査の「先行き」D. I.。

図表 22：業種別の業況判断D. I. (静岡)

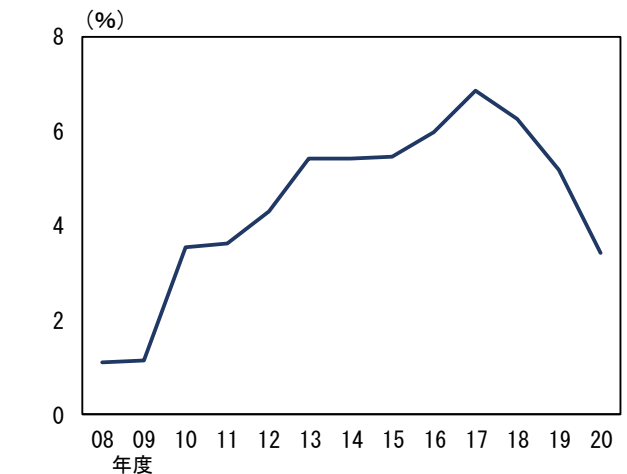


(注) ボトム値は、一般機械が20/9月調査、その他が20/6月調査。

図表 23：20年度の売上高・経常利益計画(静岡)

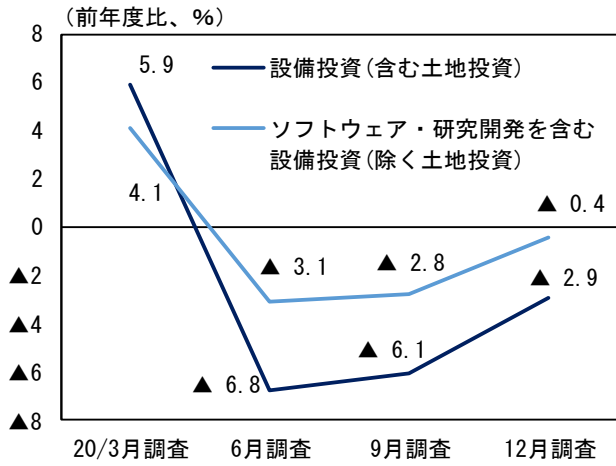


図表 24：売上高経常利益率(静岡)

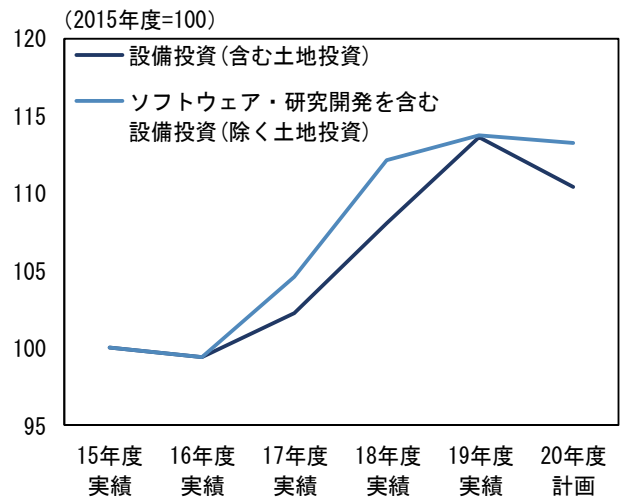


(注) 20年度は20/12月調査時点の計画値。

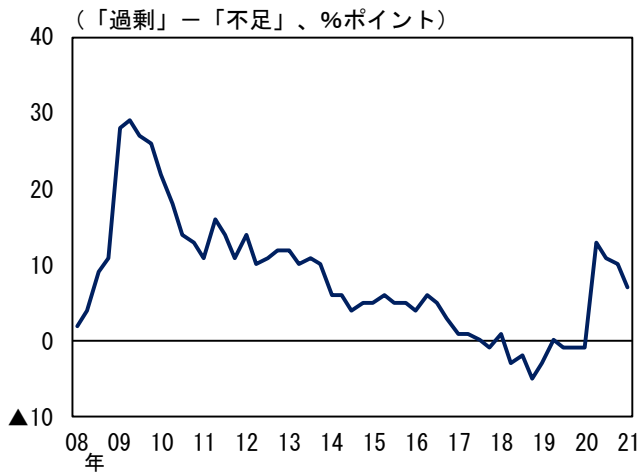
図表 25 : 20年度の設備投資計画(静岡)



図表 26 : 近年の設備投資計画(静岡)

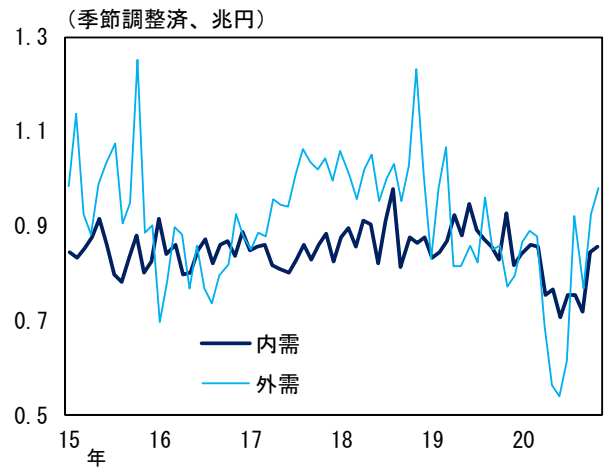


図表 27 : 生産・営業用設備判断D. I. (静岡)



(注)21/3月は20/12月調査の「先行き」D. I.。

図表 28 : 機械受注金額(全国)



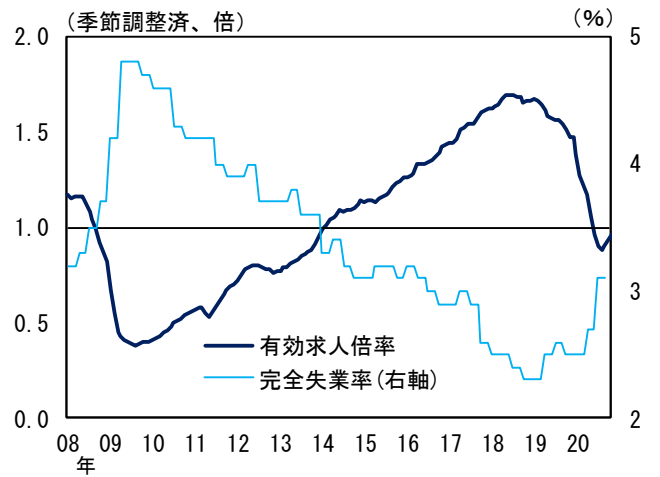
(注)内需は船舶・電力・官公需を除くベース。

図表 29 : 雇用人員判断D. I. (静岡)



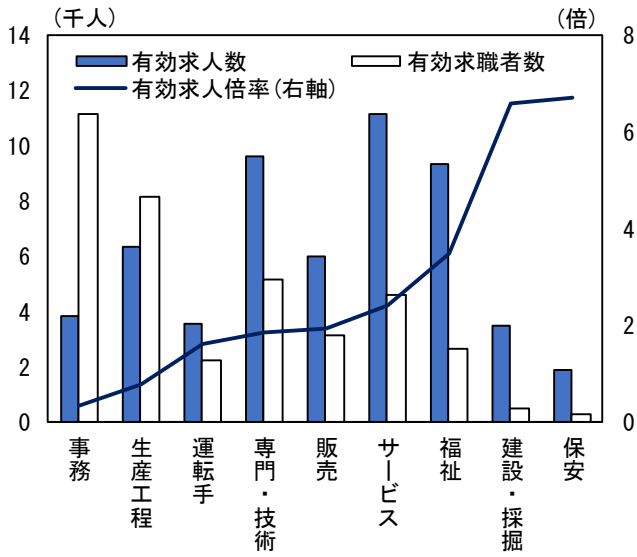
(注)21/3月は20/12月調査の「先行き」D. I.。

図表 30 : 有効求人倍率、完全失業率(静岡)

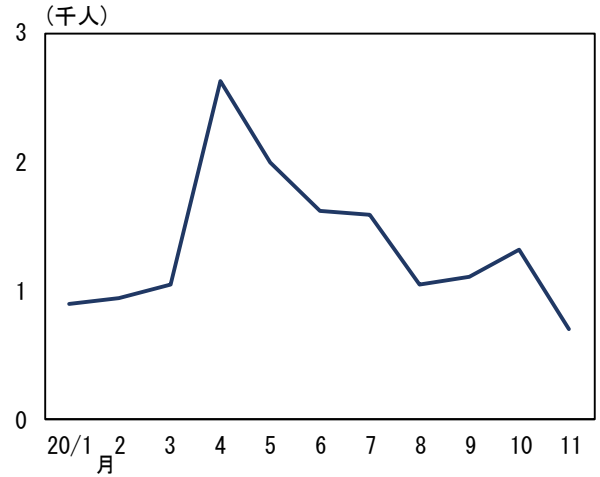


(注)完全失業率は四半期計数。

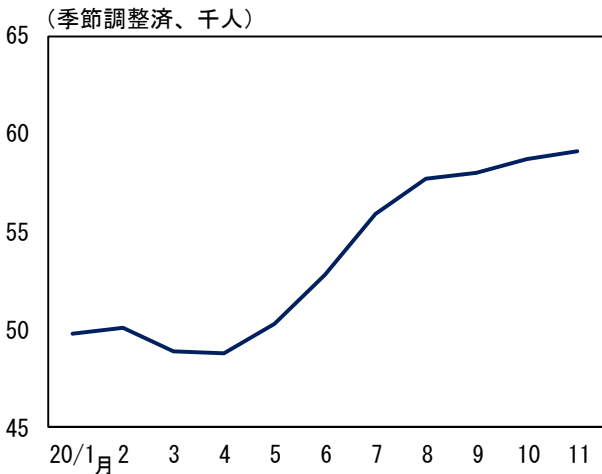
図表 31 : 20/11 月の業種別労働需給(静岡)



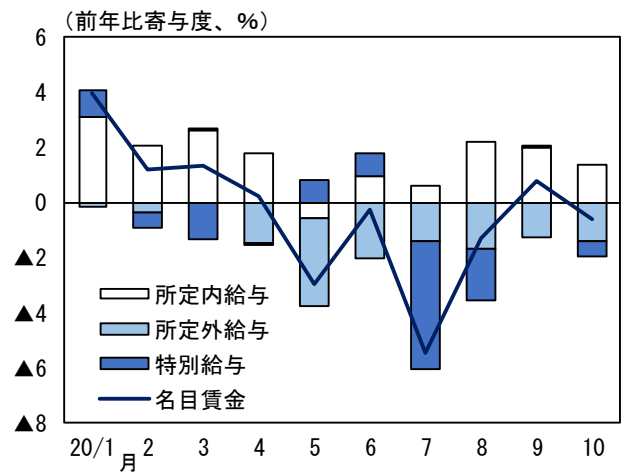
図表 32 : 事業主都合による離職者数(静岡)



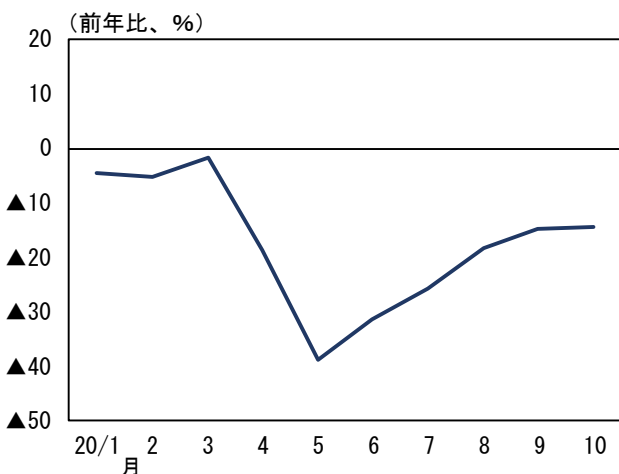
図表 33 : 有効求職者数(静岡)



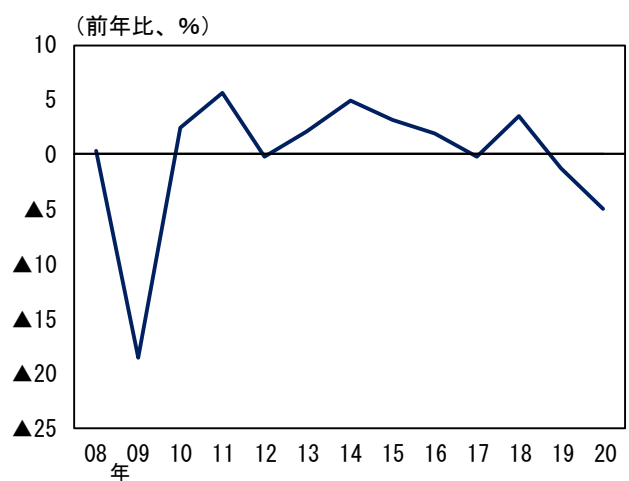
図表 34 : 名目賃金(静岡)



図表 35 : 所定外労働時間(静岡)



図表 36 : 夏季・年末一時金支給額(静岡)

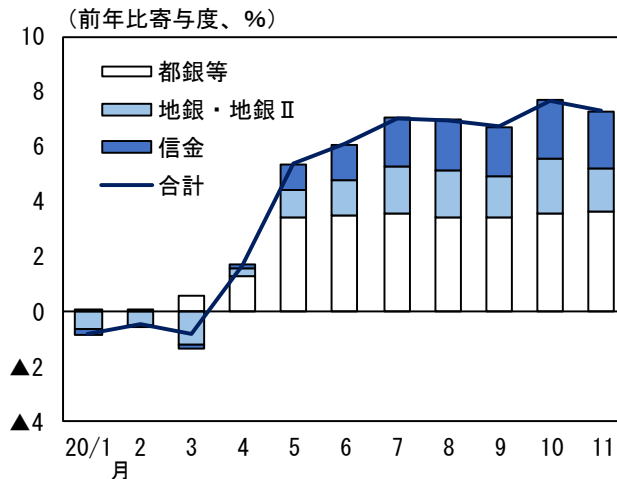


(注)夏季と年末を合計。

図表 37 : 貸出残高(静岡)



図表 38 : 業態別の貸出残高(静岡)

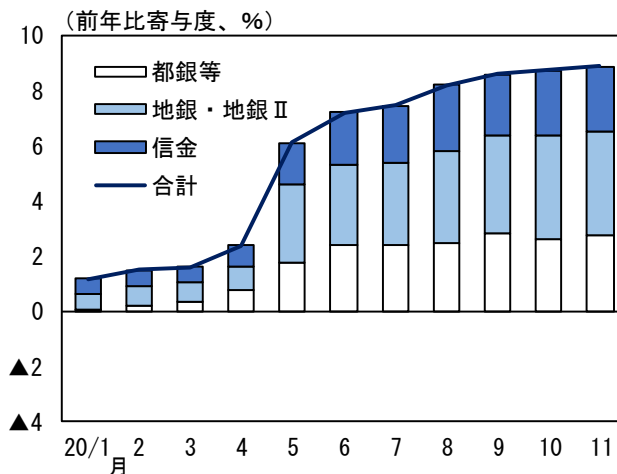


(注)都銀等は都銀と信託の合計。

図表 39 : 実質預金残高(静岡)

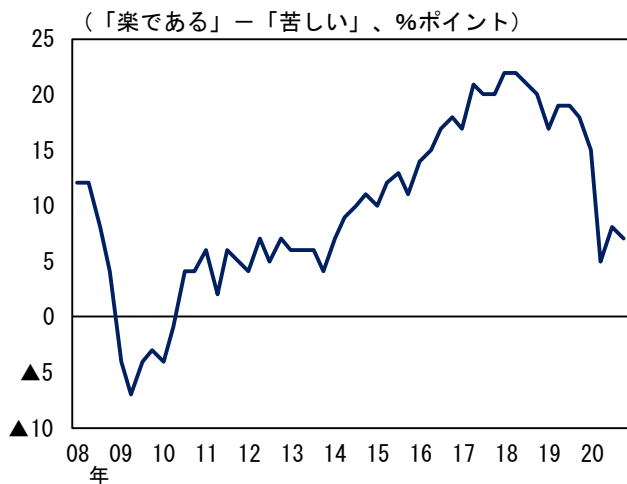


図表 40 : 業態別の実質預金残高(静岡)

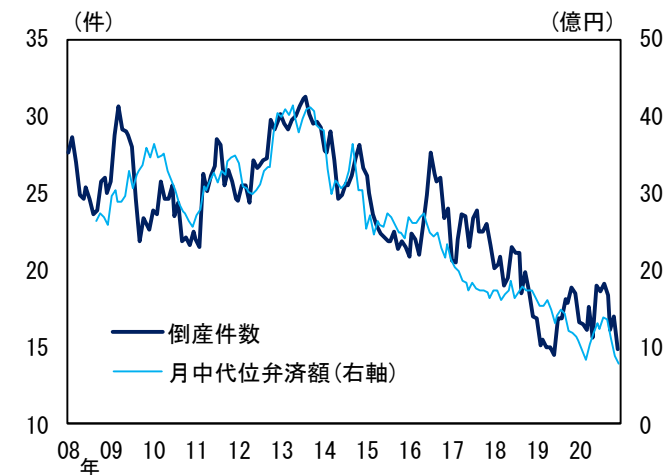


(注)都銀等は都銀と信託の合計。

図表 41 : 資金繰りD. I.(静岡)



図表 42 : 倒産件数、月中代位弁済額(静岡)



(注)後方6か月移動平均。

「新型コロナウイルス感染症下での静岡県経済」出所一覧

図表1	Google「COVID-19 Community Mobility Report」、静岡県、日本銀行静岡支店
図表2	KDDI「全国主要観光地 人流の動向」、日本銀行静岡支店
図表3	静岡県、富士山静岡空港「富士山静岡空港利用状況」、JR東海「輸送量の推移」、日本銀行静岡支店
図表4	国土交通省「全国・主要都市圏における高速道路・主要国道の主な区間の交通量増減」、日本銀行静岡支店
図表5	内閣府「消費動向調査」
図表6	総務省統計局「家計調査」、日本銀行静岡支店
図表7	V-RESAS、ナウキャスト/日本経済新聞社「日経 CPINow」、日本銀行静岡支店
図表8	日本自動車販売協会連合会静岡県支部「車種別登録台数」、静岡県軽自動車協会「軽四輪自動車販売台数」、日本銀行静岡支店
図表9	観光庁「宿泊旅行統計」
図表10	V-RESAS、Retty「Food Data Platform」、日本銀行静岡支店
図表11	V-RESAS、JCB/ナウキャスト「JCB消費NOW」、日本銀行静岡支店
図表12	V-RESAS、観光予報プラットフォーム推進協議会、日本銀行静岡支店
図表13	清水税関支署「貿易概況」
図表14	清水税関支署「貿易概況」、日本銀行静岡支店
図表15	清水税関支署「貿易概況」、財務省「貿易統計」、日本銀行静岡支店
図表16	清水税関支署「貿易概況」、日本銀行静岡支店
図表17	静岡県「静岡県鉱工業指数月報」
図表18	静岡県「静岡県鉱工業指数月報」
図表19	静岡県「静岡県鉱工業指数月報」、日本銀行静岡支店
図表20	経済産業省「鉱工業生産指数」、日本銀行静岡支店
図表21	日本銀行静岡支店「静岡県の企業短期経済観測調査結果」
図表22	日本銀行静岡支店「静岡県の企業短期経済観測調査結果」
図表23	日本銀行静岡支店「静岡県の企業短期経済観測調査結果」
図表24	日本銀行静岡支店「静岡県の企業短期経済観測調査結果」
図表25	日本銀行静岡支店「静岡県の企業短期経済観測調査結果」
図表26	日本銀行静岡支店「静岡県の企業短期経済観測調査結果」
図表27	日本銀行静岡支店「静岡県の企業短期経済観測調査結果」
図表28	内閣府「機械受注統計」
図表29	日本銀行静岡支店「静岡県の企業短期経済観測調査結果」
図表30	静岡労働局「職業安定業務統計」、総務省統計局「労働力調査」
図表31	静岡労働局「職業安定業務統計」
図表32	静岡労働局「職業安定業務統計」
図表33	静岡労働局「職業安定業務統計」
図表34	静岡県「毎月勤労統計」、日本銀行静岡支店
図表35	静岡県「毎月勤労統計」
図表36	静岡県「夏季一時金要求・妥結状況」「年末一時金要求・妥結状況」、日本銀行静岡支店
図表37	日本銀行静岡支店
図表38	日本銀行静岡支店
図表39	日本銀行静岡支店
図表40	日本銀行静岡支店
図表41	日本銀行静岡支店「静岡県の企業短期経済観測調査結果」
図表42	東京商工リサーチ静岡支店「静岡県下企業倒産動向」、静岡県信用保証協会「保証月報」、日本銀行静岡支店